

# 公民館だより さくらぎ



平成22年 5月号

No. 266

桜木公民館

周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973

FAX 0834 (29) 0788

sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

厳しい 温かい  
目配りと気配りが

## まちを守る!



### まちづくり 百文字提言

「13人の願い」

周南交通安全協会 桜木支部長 藤田 豊

国交省のデータには、「国道2号桜木2丁目」の観測点は、県内第3位の交通量と記されています。24時間に6万台を越す交通の難所に、桜木支部13名による事故防止の活動には限りがあります。

交通安全の意識が地域に広がっていくことを願って、地域の行事には積極的に参加し、実践を通じた交通ルール、交通マナーの体得に力を注いでいるところです。

“朝の風景”

(国道2号馬屋交差点)

春の全国交通安全運動

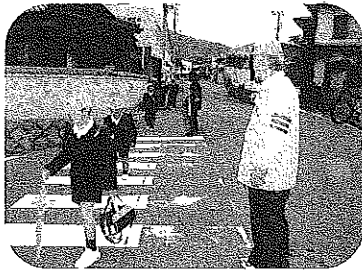
(4/6~15)

# 4月の活動記録簿

4/6 ~ 15

春の全国交通安全運動

独居老人宅への交通安全呼びかけ訪問



登下校の交通指導

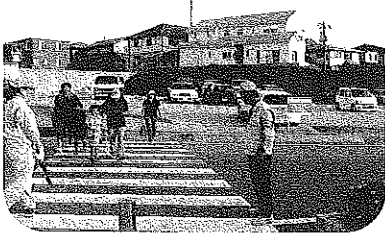


地区内 136 個所のカーブミラーの清掃点検



主要交差点での立哨指導  
(年4回の全国交通安全運動期間、毎月1のつく日)

## 桜木支部の一年間の活動内容



夏まつりの交通指導

一日入学、自転車教室による交通指導

## 4/9 桜木小学校入学式

入学生 51名

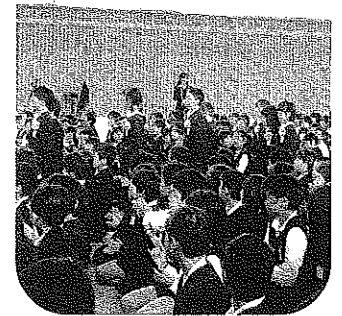


雨の日の入学式になりました。  
雨が子どもたちの自立を促しているようにも思われました。

♪ 歓迎のことば

一年生になったら  
一年生になったら  
友だち百人  
できるかな...

新入生の小さな声が  
次第に大きくなって  
いきました。



新入生入場

お兄さん、お姉さんに拍手で迎えられました。

校長先生のお話

みなさんにつづけてほしいことが  
三つあります。

一つ目は「しっかりとあいさつをする子になつてほしい。」という事です。  
「おはようございます」「こんにちは」「おやすみなさい」「ありがとうございます」「いただきます」「なご、たくさんのおいさつをおぼえてください。やさしくて思いやりのある友だちがたくさんできます。

二つ目は「たくさん本を読んでください。」という事です。  
言葉がたくさん覚え、考える力がどんどん伸びていきます。ごもかしこい子になります。

三つ目は「しっかりとご飯をたべてください。」という事です。  
たくましいからだで元気いっぱいになります。

そうして、お兄さんお姉さん「SSSS」姿に成長してほしいと願っています。



(かけ絵)

裏方の操作風景

スクリーンにぴったり人形をくっつけないと人形がぼやけて写ってしまいます。スクリーンから離すことでぼかし効果をあらわします。

〈動かし方の基本〉



人形がどう見えているか、ということが大事です。そっくり返っていたり、傾いていたたり、前かがみにならないように気をつけます。正面向きの時は、やや前傾した感じが自然です。

シリーズ・紙上講座

学びに

おいでよ

⑤人形劇「どんぐりの会」

代表 小林 三津子 さん

私たちの人形劇サークルは、学校週休二日制の始まった、平成四年、地域の子育て支援として発足しました。

当時は、「さくらんぼ」という人形劇団の指導をしておりましたが、今は子供たちも卒業して、女性のみで、小学校、幼稚園、老人施設等への訪問を目的に、毎週木曜日に公民館で、人形作り、脚本作り、人形の演じ方の練習をしています。

興味のある方は、二階の和室を是非のぞいてみてください。

人形劇の種類

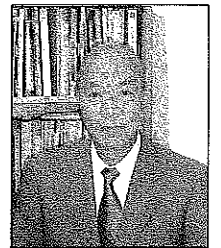
- 一、指つかい人形劇(千二ヨール)
  - 二、棒つかい人形劇
  - 三、手づかい人形劇(交楽人形)
  - 四、糸あやつり人形劇(マリオネット)
  - 五、影絵人形劇
- その他、紙人形劇(ペープサート)、腹話術の人形など多種多様な人形劇があります。

【開催日時】

毎週木曜日

午前10時～午後3時

人 物 往 来



周陽中学校

中村 旗四士 前校長

周陽中学校での4年間、大変お世話になりました。この間、桜木地域の皆様には、いつも温かい声を掛けていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

笑顔いっぱいの子供に囲まれ、充実した教育活動を実践することができました。保護者の皆様や地域の方々の御支援・御協力のおかげであり、厚く御礼を申し上げます。

コミュニティ活動での夏祭りや文化祭、防災・防犯活動など、地域の各団体の皆様の一体感をもった取組みは、人とのつながりをより強くし、心の豊かさを求めるものであり、学校も地域の中の学校として一緒に活動していくことがいかに大切であるかということを実践を通して教えていただきました。今後とも、桜木地域の皆様のますます御健勝と御発展を祈念いたしております。本当にありがとうございました。



周陽中学校

上田 等 校長

この3月まで阿東東中学校に3年間勤務していました。今年の卒業式前日に40cm近い雪が積もり長い教員生活の中で初めて銀世界での卒業式を行いました。

本校の生徒は、あいさつや掃除がよくできます。また、ボランティア活動や地域の祭りにも積極的に参加していると聞いています。しかしながら、社会的自立の面から見ると、今の子はまだまだ自立心に欠ける面が多々あるようです。本校では、この点を重視し、今年度は特に子どもたちが将来、自立した社会人、職業人として自分の人生を主体的に歩んでいけるように、いろいろな能力や知識、態度を育成する「キャリア教育」を推進します。

子どもたちの「人間力」を培うためにも、地域の皆様方のご協力・ご支援を賜りますようお願いいたします。

# 話 話

## 桜木地区の人の動きは！！

毎年 年度末には各自治体から種々の統計データが出されます。

わが桜木地区の人口の変化についてみると、平成22年3月末で 世帯数 2,628戸 人口 6,093人となっています。(市 人口集計表から)

昭和63年 “フレッシュ桜木フェスタ7000”として行事を始めた当時は、地区人口7,000人を目途として命名したそうですが、当時に比べると人口の減少が目につきます。また 少子化が言われている子どもの数を桜木小の生徒数でみると

桜木小学校全校児童数の推移

昭和57年	平成 元年	平成 7年	平成13年	平成22年
785	653	490	350	353

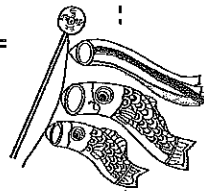
と変化しています。

とはいえ 最近の数年を見ると、減少傾向は下げ止まり、やや 増加傾向にあるのは喜ばしいことです。

昨年比 58人増

## 5月 さくらぎカレンダー

- 1日(土) 婦人会総会
- 15日(土) コミュニティ推進協議会総会
- 25日(火) 向道湖福祉農園茶摘み〔老連〕
- 30日(日) 地区卓球大会〔体振〕



《俳句コーナー》

この怪も うぐいすの声 近くあり

あの屋にも 風を集めて 五月鯉

宅急便 カーネーションは 息子より

農機具の 手入れとなりし 殺雨かな

田水張る 里色浮かべ 風の揺る (一洋)



### 春爛漫

花壇が一挙に明るくなりました。たくさんのお花が揃ったからでしょう。

ルピナス(登りふじ)も数多く揃うと見事です。

ふくろ撫子(ピンク)、ムルチコーレ(黄)、わすれな草(水色)、ペコニア(赤・白)、都わすれ(紫)等々彩りも多彩で色あいを競っているように見えます

### 【 雑記帳 】

バンクローバー大会の最中、新聞のコラムがスノーボード選手の服装問題を取り上げていました。ひとりの若者のささいな「未熟」を大げさに扱い過ぎではないだろうか、と云う趣旨のものでした。

文中で、紀元前450年頃の古代ギリシャの哲学者ソクラテスが、「今どきの若い者は・・・」と嘆いた言葉を紹介していました。広報「さくらぎ」の雑記帳227号でも、ナポレオンがエジプト遠征で発見した2千年前のロゼッタストーンの嘆き節を紹介したことがあります。「今どきの若い者は・・・」と嘆かれた若者が、大人になると同じ言葉で若者を嘆く繰り返しは、連綿と続く大人の軽口?なのかもしれません。

「子どもを大人の目で見ると未熟な人間に映るが、人間の目で見ると素晴らしい感性を持った人間に映る」とも言います。若者は、大人に比べれば確かに学習経験は貧弱です。知識や技能の質量が劣るのは当然のことです。しかし、若者の言動の奥底に潜む感性は、時に大人を凌ぐ豊かさを持つと言われます。

最近、子どもとの出会いが少なくなり、嘆き節にも疎遠になりました。広報「さくらぎ」が、子どもと大人を近づける呼び水となって「平成の嘆き節」が戻ってくるよう新しい試みを思索していきます。力をお貸しください。